



3855 SW 153rd Drive
Beaverton, Oregon 97006 USA
電話: +1-503-619-0560
ファクス: +1-503-644-6708
メールアドレス: admin@ocpip.org
www.ocpip.org

2011年5月24日発表

OCP-IP、SystemCトランザクションレベルモデリングキットの 新しい条件緩和商用ライセンスを開発

新しいライセンスは会員にOCP製品開発用ソフトウェアの配布を許可

オレゴン州、ビーバートン発 — 2011年5月24日 — オープンコアプロトコルの国際普及
団体OCP-IP は、本日、SystemCトランザクションレベルモデリング (TLM) キットのライ
センス緩和バージョンが利用可能になったことを発表しました。新しい商用バージョンの
ライセンスは、会員による修正や派生物の生成を許可します。

加えて、新しいライセンスはソースとバイナリーコードの再配布を区別し、派生物につい
て明確な定義を行います。今回はまた、研究、トレーニング、仮想プラットフォームなど
の製品、コンサルタントレポートやEDA ツールテストなどの、半導体製品以外での利用

TLM キットライセンスの条件緩和バージョン

も可能となりました。OCPベースの製品開発について、ソフトウェア顧客への配布が可能となります。最後に、新しいライセンスから自動契約解除条件を取り除くことで、会員企業の見落としによる契約違反の危険を排除しています。

OCP TLMキットは、初の業界対応のTLM-2.0ベースのキットであり、今日入手可能なものの中で最先端のものです。ESLに関わる方すべてがまず利用するのが、このキットといえます。OCP-IPのシステムレベル設計作業部会の取り組みにより、性能と使いやすさが大幅に改善され、OSCI 2.0規格への適合も確保されています。OCP-IP会員はこのキットを無料で使用でき、キットを独自開発する場合に必要な、開発、マニュアル作成、トレーニング費用を、年間何十万ドルも節約することができます。

このキットは、すべての抽象レベルについてOSCI 2.0に適合し、OSCIのLT(「Loosely-timed」)レベルに相当するTL4を搭載しています。TL1はサイクル精度が完全であり、クロックサイクル同期と組み合わせパスをサポートしています。TL2は、内部バーストタイミングを処理します。TL3 と TL4: バースト間またはタイミングなしで、OSCIのベースプロトコルに相当します。

OCP-IPのTLMキットの完全機能バージョン(モニタは除く)は、www.ocpip.orgの研究ライセンス契約に同意してクリックすれば会員でなくとも無料で利用できます。

TLM キットライセンスの条件緩和バージョン

OCP-IP社長のイアン・マッキントッシュは、「新しいSystemC TLMライセンスは、成熟し実績のある高度なキットを、会員がさらに広く展開できるよう開発しました」と述べています。「このキットは、貴重で不可欠な、補完的で高レベルのサポートとツールを会員に提供するので、ユーザは重要な設計目標に専念し、投資収益率(ROI)を最大化できます。」

商用TLMキットライセンスの新しい条件緩和バージョンに興味がある方は

admin@ocpip.orgにご連絡ください。

OCP-IPに関する最新情報については、以下の最新のニュースレターをご覧ください。

<http://www.ocpip.org/newsletters.php>

OCP-IPについて

2001年に設立されたOCP-IPは非営利団体であり、異種マルチコアシステムの統合要件を総合的に満たす唯一のオープンライセンスのコア中心プロトコルを推進、サポート、提供しています。オープンコアプロトコル(OCP)は、包括的なサポートインフラを提供することにより、IPコアの再利用を促進し、すべてのSoCと電子設計の設計時間とリスク、製造コストを削減します。沿革とメンバーシップに関する追加情報については、www.OCP-IP.orgをご覧ください。

詳細については、以下にお問い合わせください。

OCP-IP、イアン・マッキントッシュ (Ian Mackintosh)
+1-408-761-5980
ian@ocpip.org

TLM キットライセンスの条件緩和バージョン

OCP-IP、ジョー・バスケス (Joe Basques)

+1-512-551-3377

joe@ocpip.org

注記:すべての商標およびサービスマークは、各所有者に帰属します。

###